

報道関係者各位

建設技術者派遣業界No.1の夢真ホールディングス 技術力向上・定着率改善・社員満足度上昇に期待 技術者実技研修施設「夢トレ」をオープン！！

＜技術者実技研修施設「夢トレ」開設の経緯＞

建設技術者派遣最大手の株式会社夢真ホールディングス(本社:東京都千代田区 代表取締役社長 佐藤大央)は2018年12月末現在5,000人を超える建設技術者が在籍しており、全国1,800社以上の取引先建設現場にて稼働しております。今後も建設業界は高齢化による就業者の構造的減少が続く中、対して建設需要の増加が見込まれていることで、技術者の引き合いは強い状況が続くと予想されています。このことから、年間採用人数も年々増加させていく計画としております。

経験者の減少が続く建設業界において、次代の担い手の教育は急務となっております。このような環境の中、当社が採用する人材のおよそ9割は業界未経験者であり、座学講習とOJTを併用する研修制度を設けることにより、早期に現場で活躍できる人材の育成を進めてまいりました。今後さらに、高いレベルの技術者を提供し続けるために、より「実践的な教育の場」が必要と考え、当社技術者からの声を元に技術者実技研修施設である「夢トレ」を開設し、研修制度を充実させることといたしました。

研修センター (通称:夢トレ)



<見込まれる効果>

1. 経験年数に応じた計画的実践教育の実施

入社したばかりの技術者に対しては、建設現場での1日の流れや作業着・保護具の着用方法、安全管理業務において重要となる朝礼のやり方など、「業界の当たり前」を稼動前に体験して把握することにより、技術者の精神的負担や、稼動先お客様の業務指導負担を軽減することができます。一方、現場経験のある技術者に対しては、徹底した品質管理研修を取り入れ、技術者のキャリアアップや現場業務でカバーしきれなかった部分のキャッチアップの支援を行う予定です。

2. 定着率改善への寄与

稼動前に実際の現場に近い環境でトレーニングを積み、作業工程や部材を把握しておくことで心理的な余裕が生まれ、稼動後、現場の環境に馴染みやすくなることが想定されます。その結果、経験の浅い人材の定着率改善効果が期待されます。

3. 社員満足度の上昇

研修施設「夢トレ」は、これまで行ってきた多数の技術者へのヒアリング結果をもとに企画・設立されました。そのため、既に技術社員からは「こういう研修を待っていた」「現場で役に立つことが多く学べる」といった声が聞かれ、評価を得ています。現在は仮設工事及び躯体工事に対応した研修設備のみの導入となっていますが、今後は内装工事や改修工事などにも対応できる研修設備を導入する予定です。さらに、先輩社員が後輩社員に指導するプログラムを設けるなど、技術者同士の交流及びノウハウの共有も計画しております。それにより、技術者同士のサポート関係構築への寄与や、「自発的に学ぶ姿勢」を醸成する機会になると考えています。

今後とも、当社経営理念に則り、より良い学習機会の提供及び雇用の創造をし続けると共に、業界 No.1 企業として成長してまいります。

経営理念

1. みんなの輝ける雇用の創造

2. 仕事を通じて夢を真にする喜びを

3. 社会人の教育機関であり続ける

<本件に関する報道関係の皆様からのお問合せ先>

株式会社夢真ホールディングス IR室 担当：森田

TEL：03-3210-1212 FAX：03-3210-1210